

悩み(苦悩)の解決に向けて

I.悩みの分類(1) ①苦痛() ②苦悩()

II.悩みの分類(2)＝ 仏教の「三苦」

- ① 苦苦…()
- ② 壊苦…()
- ③ 行苦…() ※別説「四苦八苦」もある

III.どんな悩みが君にありますか、ありましたか。以下の表の「悩みの例」に四つ書いて下さい。

	悩み(苦悩)の例	苦痛 or 苦悩	仏教の三苦	どうにかなる悩み？
例	お金が欲しい			
①				
②				
③				
④				

IV.今までに解決されたと考えられる悩み、解決出来ると思われる悩みについて、その解決方法、その解決された(と考えられる)状態を書いて下さい。

	悩み	解決方法	解決された(と考えられる)状態
例	お金が欲しい	働く	給料をもらいお金が手に入る
①			
②			
③			
④			

V. 上の解決された状態が『原因』となって、更に、悩みが生じる事はないか。

	解決された状態	それが、原因となり、更に生じる悩みのケース
例	給料をもらいお金が手に入る	盗られるのではないかと心配になる。
①		
②		
③		
④		

VI. このように考えてくると根本の解決に無っていない事が分かります。根本の悩みを明らかにして、それを解決しないことにはまた、同じ繰返して、悩まなくてはならないであろう。仏教では、これを『 』と言います。

_____ 自己評価(今日の授業を受けて)
 該当に○をつける A:積極的に参加した B:普通 C:あまり関心がなかった。

_____ 感想欄(今日の授業を受けて)